

2020年8月10日

大分県・別府市のみなさまへ

立命館アジア太平洋大学

学長 出口 治明

### APU 学生の新型コロナウイルス感染について

さる8月8日（土）から本日8月10日（月）までの3日間に、14名に及ぶAPU学生・卒業生の新型コロナウイルス感染が確認されたことは、すでに各種報道等でご存知のことと存じます。感染者が多数出ていることについては、県民・市民のみなさまに大変ご心配をおかけしております。同時に感染した学生たちに対して温かい励ましのお言葉を多数いただいていることに深く感謝申し上げます。APUでは、この事態を深刻に受け止め、大分県や保健所等のご指導を仰ぎながら、引き続き感染拡大の抑止に全力で努めてまいります。

今回感染した学生たちは、感染判明前2週間は県外に出ておらず、上期（春 semester）の授業は100%オンラインで実施していたため、キャンパスに登校することもなかった状況下で、感染が発生しました。

日頃から地域活動やアルバイト等でお世話になっている県民・市民のみなさまに多大なるご心配をおかけし、一部の商業施設や飲食店等では休業を余儀なくされる事態となるなど、みなさまの生活にも影響を及ぼしていることに心を痛めております。

誰でもコロナに感染しうる状況の中、これ以上広がることのないよう、会食をしない、3密を避ける、厚生労働省のアプリを使うなど、昨日、改めて全学生に対して緊急連絡で強く注意喚起を行いましたが、これからも学生たちへの指導をさらに徹底してまいります。

APUの学生たちは大分県外から来た日本人学生も、海外からきた留学生も、みんな一緒に大分・別府のみなさまに支えられて、成長し、何ものにも替えがたい素晴らしい経験やみなさまとの心の交流を経て、大分・別府が大好きになって巣立っていきます。県民・市民のみなさまには引き続きAPUの学生たちを温かく見守っていただけると幸いです。